

全国農業委員会女性協議会の活動

～男女共同参画の実現による農業・農村の発展を目指して～

令和2年7月29日

全国農業委員会女性協議会

(事務局：(一社)全国農業会議所)

○女性登用に向けた働きかけ等

首長等への農業委員会への女性登用の要請活動を府県女性農業委員会組織を通じて実施。協議会として別添の要請書を各都道府県組織に提供している。



県副知事に要請する湖国女性農業・推進委員協議会



広島県江田島市の市長
(写真中)と農業委員会
会長(写真左)に要請す
る農業委員会ウーマン
ネット広島

○女性農業委員登用促進研修会

例年1月に東京都内にて開催。参加者は女性の農業委員、農地利用最適化推進委員など130人前後。農業委員会における女性登用の課題解決に向け、専門家による講演や農業委員、農地利用最適化推進委員同士の話し合いを実施。



(講演の様子)



(パネルディスカッションの様子)



(話し合いの様子)

○女性の農業委員会活動推進シンポジウム

例年3月に東京都内にて開催。参加者は女性の農業委員、農地利用最適化推進委員など500人前後。女性委員の資質向上を目的に、農業委員会の農地利用の最適化活動に関する講演や事例報告、パネルディスカッションを実施。



(講演の様子)



(パネルディスカッションの様子)



農業委員・農地利用最適化推進委員の女性登用等に関する申し合わせ決議

平成 28 年 4 月に改正農業委員会法が施行され、平成 30 年 10 月 1 日には全国 1,703 農業委員会で新体制への移行が完了いたしました。同法では、年齢、性別等に著しい偏りが生じないように配慮しなければならないことが明記されています（第 8 条第 7 項）。全国農業委員会女性協議会としても、「女性が一人も登用されていない農業委員会の解消」、「一農業委員会あたり複数の女性の選出」を目標に首長への要請活動等を実施してきました。

その結果、全国で女性の農業委員が 2,758 人（旧体制：2,655 人）、農地利用最適化推進委員が 448 人、合計 3,206 人の女性が登用され、旧体制と比べて 20.7%増の体制強化につながっています。しかし、当協議会の目標を達成し、女性ならではの視点で「農地利用の最適化」の現場活動を推進していくためには、これまで以上に女性の登用活動に取り組んでいくことが重要です。

したがって、下記の事項について申し合わせ、目標の達成および「農地利用の最適化」が十全に進んでいくよう、ここに決議します。

記

1. 女性農業委員・推進委員の具体的な登用目標を決めよう

- ① 女性の農業委員がゼロの委員会はずは 1 名登用する
- ② 女性の農業委員が 1 名いる委員会は 2 名の登用を目指す
- ③ 女性の農業委員が 2 名いる委員会は 3 名以上の登用を目指す
- ④ 推進委員にも女性を登用する

などの各農業委員会が置かれた状況に応じて女性の登用を推進すること。

2. 女性の農業委員・推進委員の登用に向けて、関係機関等へ積極的に働きかけよう

- ① 市町村長及び市町村議会議長に女性登用の重要性を理解してもらうよう改正農業委員会法の趣旨の周知等の対策を講じること。
- ② 農業委員会の会長に女性登用の必要性を訴えること。
- ③ 女性農業者グループ等の関係団体に候補者の推薦・応募を積極的に働きかけること。

3. 農業委員会の女性組織として積極的な推薦を実施しよう

地域に推薦母体となる女性農業者グループがない市町村については、都道府県段階の女性組織が、委員候補者を地域と調整のうえ、積極的に推薦する取り組みを行うこと。

4. 次代の農業委員・推進委員の掘り起こしに取り組もう

地域で奮闘している女性農業者に対して次代の農業委員・推進委員に就任いただける気運づくりに取り組むこと。

以上

令和 2 年 1 月 9 日

第 10 回全国農業委員会女性協議会総会

**男女共同参画社会の実現を積極的に推進し、
「農地利用の最適化」に全力で取り組もう！**

令和元年11月1日に施行された改正農地中間管理事業法によって、農業委員会の人・農地プランにおける役割が「農地所有者等の意向把握」と「地域の話し合い活動への参加」へと重点化・明確化されました。農業委員会はこのことを含め「農地利用の最適化」を果たしていくことが大きな使命となっています。

また、男女共同参画社会の実現にあたっては第4次男女共同参画基本計画に沿って、農業委員会だけではなく、JAや生活研究グループなど関係機関と連携しながら、地域全体で男女共同参画の推進がなされるよう取り組んでいくことが重要であります。

高齢化と人口減少という未曾有の事態の前に、地域社会と農業・農村の持続的な発展のためにも、性別を問わずに「農地利用の最適化」の取り組みを進めていく必要があります。

先般1月に行われた「全国農業委員会女性協議会第10回総会」の議論を踏まえ、以下の3点を、声高らかにアピールいたします。

1 私たちは「農地利用の最適化」を積極的に推進します

私たちは「農地所有者等への意向把握」や「地域での話し合い活動」に取り組むことで、農地の利用集積・集約化、担い手の育成・確保、遊休農地の解消・発生防止など地域で抱える課題を解決し、農地利用の最適化を推進していきます。

2 私たちは、食農教育や後継者対策に真剣に取り組めます

農業は、国民の命の源となる食料を生産する生命産業です。私たちは、国民や消費者が食や農業に興味関心を持ち、農業、農村への理解を深められるような情報発信を行います。併せて、地域農業の存続に欠かすことのできない後継者を育てる大切さも発信していきます。

**3 私たちは、男女共同参画社会の形成を推進し、
女性農業者の声を発信します**

農業従事者の約半数は女性です。その声を適切に伝えるため、農業委員会における女性の登用を積極的に進めながら、広く女性農業者の声も取り入れ、男女がよきパートナーとして地域の共同参画を推進していけるように引き続き努力します。

令和 2 年 3 月 4 日
全国農業委員会女性協議会

○ 女性の農業委員登用率30%超え！ 農業者年金の加入を推進 (岐阜県恵那市農業委員会)

1. 農業委員会の概要

農業委員: 19名 (うち女性6名) 農地利用最適化推進委員: 22名

2. 取り組みのきっかけ

改選前から岐阜県内最多の5人の女性農業委員がおり、これまでの女性委員の活動が高く評価され、さらに増え6人となり、女性農業委員登用率30%超を達成した。

3. 具体的な取り組みの内容

- 市内約5千戸の全農家に届ける「ええのお」は女性委員で編集会議を開いて作成し、新規就農者や担い手の紹介、地元産の農産物を使った料理レシピなど記事の執筆や写真選定など工夫を凝らしている。
- 現地取材により新規就農者や担い手と顔の見える身近な関係になり、経営規模拡大などの意向把握やその後の農地の集積・集約の調整にも一役買っている。
- 農業者年金加入推進のリーダーも務める。若い農業者を戸別訪問してアドバイスするなどして、昨年度は加入推進目標1人に対し6人が加入。600%達成の農業者年金表彰にも輝いた。



改選後(R1. 11. 14) 農業委員構成	
合計	19人(うち新任8)
女性 [割合]	6人[31.58%]
内訳	認定農業者 1 認定新規就農者 2 認定農業者の親族 2 利害関係を有しない者 1

○ 女性農業者のための女性委員による 農家相談を開催！（愛知県豊橋市農業委員会）

1. 農業委員会の概要

- 農業委員：24名（うち女性5名）
- 農地利用最適化推進委員：24名（うち女性1名）

2. 取り組みのきっかけ

- 農業就業者数の女性の割合が半数近い現在、女性農業者が相談するには女性同士のほうが相談しやすいのではないかという意見をきっかけに、「女性農業者のための女性農業委員による農家相談」を年2回開催することとした。

3. 具体的な取り組みの内容

- これまでも農家・農事相談を毎月1回、農業委員が交代で相談員となり実施してきた。
- これに加えて、平成30年度・令和元年度は、「女性農業者のための女性農業委員による農家相談」を年2回（7月と1月）開催し、女性農業委員5名が交代で対応した。
- 相続した農地の相談や農業委員会の活動など相談内容は多岐にわたるが、女性同士で気兼ねなく話ができると好評であった。



○農業高校生開発！おこめんレシピ検討会議 に女性委員が参加！（広島県県北ネット）

1. 農業委員会の概要（三次市、庄原市、神石高原町合計）

農業委員：女性9名 農地利用最適化推進委員：女性6名

2. 取り組みの経緯

市町単独の女性委員数が少なく、活動に限界があるため、近隣市町と連携した活動を行い地域での女性委員活動の活性化と認知度を高め、次代の女性委員の掘り起こしを目的に始められた。

3. 具体的な取り組みの内容

○ 県立庄原実業高等学校が販売しているお米を主原料とした麺「庄実おこめん」の販売促進を応援しようと、調理実演と試食を通して新しい調理方法を提案した。

○ 当日集まった女性委員は、同校から提供された2種類のおこめんと、各自で持ち寄った地元食材を使って「揚げおこめんあんかけ」「比婆牛と小松菜のすき焼き風おこめん」「おろしおこめん」「イノシシの薫製入りおこめんラーメン」の4種類を作り、参加した教諭や生徒と試食した。

○ この日考案されたレシピは、クックパッドホームページ内の全国農業新聞ページ(<https://cookpad.com/kitchen/13225175>)に掲載されている。

